

東日本大震災アーカイブシンポジウム

大槌町震災アーカイブ～つむぎ～ の取組について

令和3年1月11日(月)

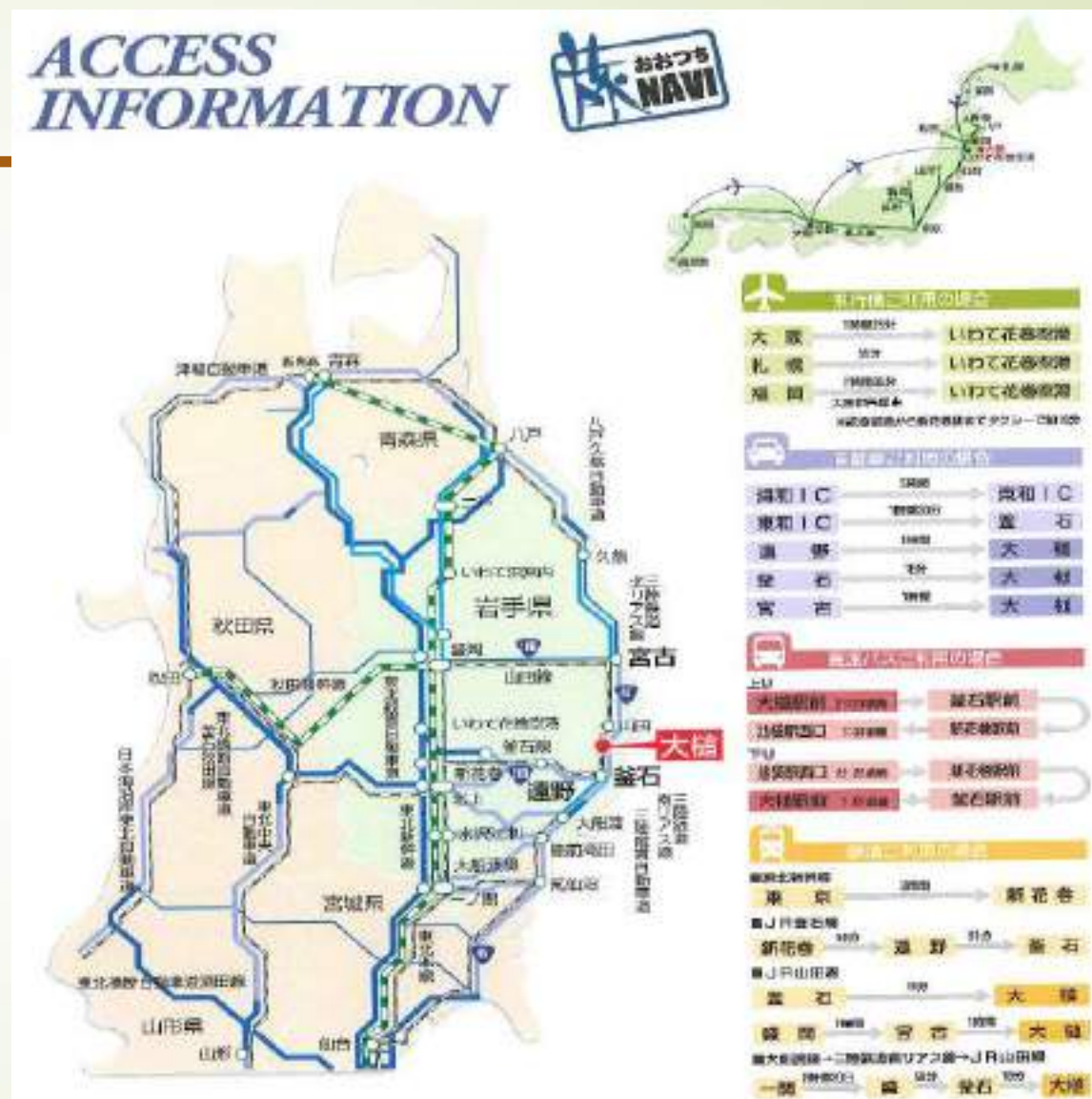
岩手県大槌町 北 田 竹 美



岩手県大槌町の紹介

大槌町の紹介

- 岩手県中部の沿岸地域に位置
太平洋を臨むリアス式の海岸
- 面積 200.59km²
- 人口 11,458人
- 町の基幹産業は水産業(アワビ
やウニの採集、ワカメやホタテの
養殖、鮭やサンマ、イカなどの漁
業)



ひょっこりひょうたん島のある町 おおつち



町章

井上ひさし
「吉里吉里人」の舞台



ほう さい じま
蓬莱島
カクセシ 大船乗り車で8分
存在地 大船町寄浜

ご存じ、井上ひさし氏の「ひょっこりひょうたん島」のモデルの一つと言われる、大船湾にぽっかり浮かぶ蓬莱島。山々の緑が濃くなるにつれ、蓬莱島はますます劇中の「ひょうたん島」をほうふつとさせます。

井上氏が小説のタイトルに大船の地名を用いた「吉里吉里人」。お隣の磐石に住んでいた当時の井上氏は、仕事で大船をたびたび訪れていたと言われ、どこが大船の風土には、作家の創造をかき立てる浪漫が溢れているのかもしれない。



イメージキャラクター
おおちゃん



ひょうたん島の形をした大船駅



大船駅に設置されている
ドンガバチョ像



東日本大震災津波

平成23年3月11日（金）

午後2時46分頃

岩手県沿岸は津波の常襲地帯 ～過去に甚大が被害があった～

年 代		記 録
1896年	明治29年6月15日 (明治三陸大津波)	午後8時20分津波、総戸数1,172戸のうち526戸罹災、総人口7,027名のうち599名死亡
1933年	昭和8年3月3日 (昭和三陸大津波)	未明大地震あり、死者39名、行方不明23名、住宅被害（倒壊225棟、流失397棟、床上浸水201棟、床下浸水122棟、地震規模M8.3
1960年	昭和35年5月24日 (チリ地震津波)	午前4時前後から三陸沿岸一帯に大津波、住宅被害（全壊36棟、半壊187棟、流失44棟、床上浸水345棟）、罹災者数6,542人、震源地チリ ※県事業で6.4mの防潮堤建設開始
2010年	平成22年2月28日 (チリ地震津波)	午後3時34分に南米チリでM8.8の地震が発生し、大津波警報が発令、町潮位観測システムで1.45メートル観測

東日本大震災津波人の被害状況

令和元年11月末日現在

①死亡届受理数	1, 2 3 3 名	身元判明者数	8 1 7 人
行方不明者数	4 1 6 名		
②行方不明者数 (死亡届未受理)	1 名		
③関連死	5 2 名		
計	<u>1, 2 8 6 名 (8 %の減少)</u>		

(23/3/11現在)

15,994人 →

(2 / 9 /30現在)

11,458人 (人口減少 4,5361人 ▲28.4%)

震災前の中心市街地





一瞬にして町を飲み込み破壊

大規模津波火災で中心市街地は火の海



鎮火後の中心市街地の惨状



津波で民宿に打ち上げられた 「観光船はまゆり」



旧役場庁舎被災
災害対策本部詰めの職員28名が犠牲に





2011年3月11日午後3時20分頃、津波襲来旧役場庁舎の時計

津波と火災により町は壊滅的な被害



津波で民宿に打ち上げられた「観光船はまゆり」



卒業式直前の体育館の避難所 初期の避難所運営は混乱を極めた



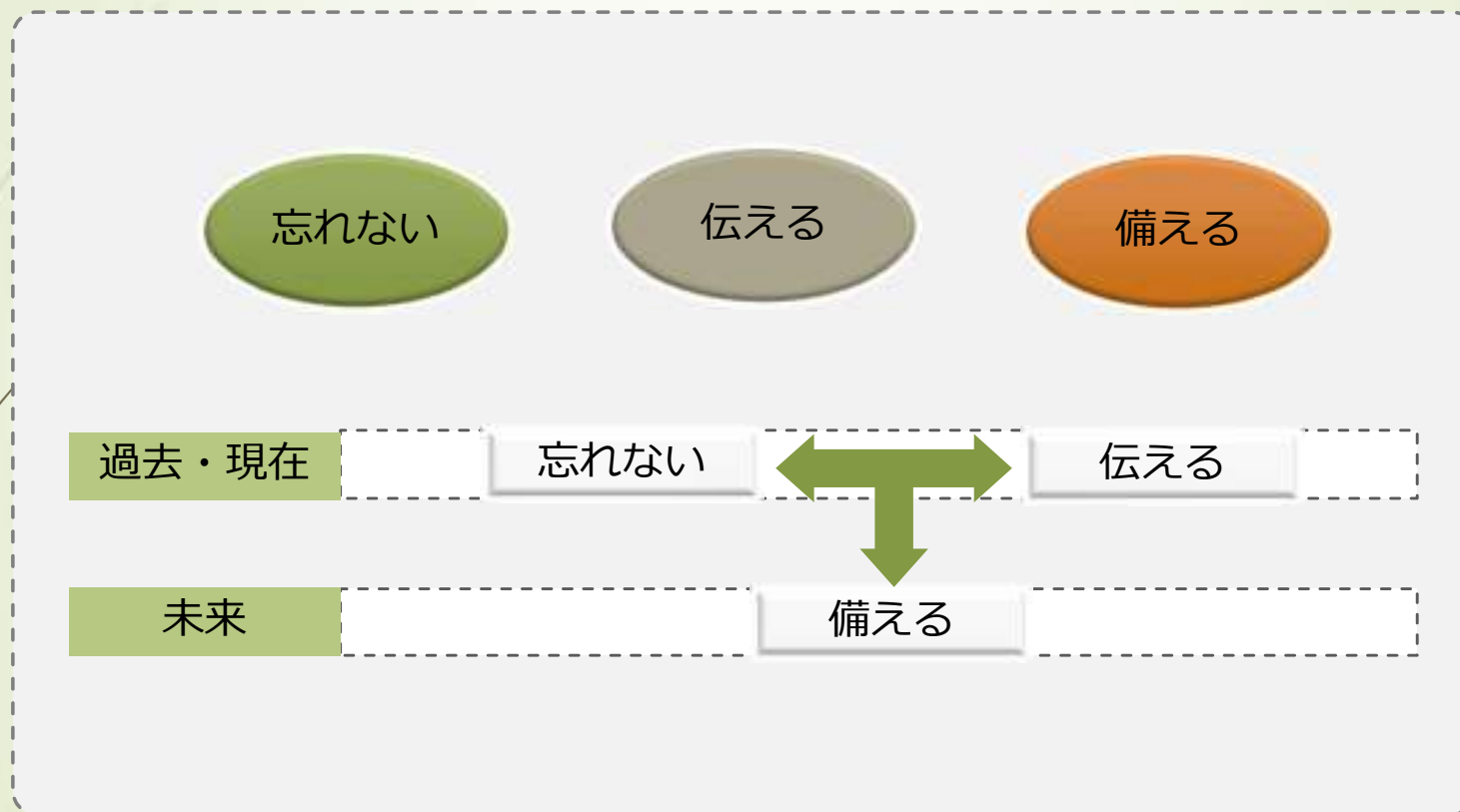
支援物資の到着まで廃材等をかき集め、寒さをしのぐ





鎮魂・慰霊と教訓・伝承

大槌町における震災伝承の基本コンセプト



各伝承事業の位置づけ（１）

あの時の記憶を共有したい

後世への伝承

大槌町震災伝承事業

納骨堂

慰霊碑

鎮魂の森

生きた証回顧録

思い出の品返還

震災遺物の整理

震災記録誌

震災アーカイブ

震災伝承施設展示
(ガイダンス映像)

- ・ 祈りの場
- ・ 故人を忘れない
- ・ 犠牲を無駄にしない

- ・ 各人、各地区の思いを忘れない
- ・ 被災の事実を思い出す
- ・ 復興への思いを新たにす

- ・ 被災を客観的に見つめ
振り返る場

- ・ 故人への祈りを捧げる場

- ・ 被災の事実を風化させない
- ・ 復興への思い、希望を繋げる場
- ・ ひとり一人の被災を知り、
命を守る教訓とする

- ・ 被災状況と復興過程の詳細
を知る

- ・ 防災・減災教育の場
- ・ 被災の事実、復興の過程の概
要を系統立てて理解する場

各伝承事業の位置づけ(2)

あの時の記憶を共有したい

後世への伝承

大槌町震災伝承事業

・震災の事実の確認、反省と課題を分析・共有する。

防災マップの作成

震災検証報告書

教育大綱

大槌高校震災伝承
活動協定書の締結

震災記録誌補助教材
の制作

・避難の具体化

・緊急時の避難行動の詳細化

・検証結果の反映、防災対策

・教育をベースとした震災伝承

生きた証回顧録の編纂 ～犠牲者の記録～



- 対面による聴き取り
- 町民と行政による協働事業

第1版(2017年度)545人
第2版(2018年度) 76人
合計621人(48.3%)
(震災犠牲者1,286人)



大槌町文化交流センター
震災伝承室

震災記録誌『生きる証』の発行

2019年8月5日 発刊
震災の記録を11章
255ページにまとめる。

大槌町のホームページ
からPDF版をダウン
ロードできます。



大槌町震災アーカイブ『つむぎ』の構築(2017年8月)



収集点数:約12,000点

【メニュー】

- 1.震災事象
- 2.タイムライン
- 3.カテゴリー
- 4.地域
- 5.詳細検索

★R2年国立国会図書館『ひなぎく』とデータ連携

震災アーカイブ『つむぎ』 タイムライン

▼ 本文へ ふりがなをつける 読み上げる 文字サイズ 小さく 標準 大きく サイト内検索 検索

つむぎ
大槌町震災アーカイブ Tsunagi

大槌町震災アーカイブとは 震災事象 タイムライン カテゴリ 地域 詳細検索

HOME > タイムライン

タイムライン

2007	大槌まつり。虎舞の写真が登録されています。
2008	安渡地区、赤浜地区、吉里吉里地区の風景、大槌漁港、御社地公園、桜木町の手廻りの写真が登録されています。
2009	町方地区の航空写真、日薄西子通り、赤浜小学校、桜木町の写真が登録されています。
2010	大槌時代絵巻、大槌まつりの写真が登録されています。
2011	3月11日に東日本大震災が起きました。甚大な被害の様子が多くアーカイブとして登録されています。
2012	復興まちづくり懇談会の開催、大槌まつりが再開され、これらの写真が登録されています。

震災アーカイブ『つむぎ』 カテゴリー

▼ 本文へ ふりがなをつける 読み上げる 文字サイズ 小さく 標準 大きく サイト内検索 検索

つむぎ  大槌町震災アーカイブ

大槌町震災アーカイブとは 震災事象 タイムライン カテゴリー 地域 詳細検索

HOME > 詳細検索 > カテゴリー

 カテゴリー

被害 東日本大震災津波による人的、物的被害状況と被災現場への視察等	避難・防災 地震等に対する避難、防災の対応および計画	支援・ボランティア 消防、警察、自衛隊等の外部支援団体およびボランティア団体等からの支援や応援	復旧・復興 東日本大震災津波から復旧・復興へ向かう大槌の軌跡
行政 東日本大震災津波発災後から復旧期へ向かう過程での役場の対応	医療・福祉 東日本大震災津波発災後から復旧期へ向かう過程での医療支援や福祉サービス	産業 農林水産業や商工業の再建および再開の様子	学校・教育 入学式、卒業式や運動会などの学校行事や教育活動
くらし・文化 東日本大震災津波後の避難所、仮設住宅、昔の町並みおよび大槌の郷土芸能や祭り等の文化	イベント 大槌町で開催された各種イベント情報	広報・報道・メディア 東日本大震災津波を中心とする、大槌町について取り上げたニュースや新聞、雑誌等の記事や特集	記録・体験談 東日本大震災津波等の体験談や記録です

震災アーカイブ『つむぎ』 個別情報

大船役場前



ダウンロード

拡大表示

識別子 : 12707

タイトルよみ : オオツチャクバマエ

説明・要約 : 震災後残った役場建物

作成者（撮影者） : 大船町水道事業所

作成者（撮影者）よみ : オオツチチョウスイドウジギョウシヨ

提供者 : 大船町 水道事業所

提供者よみ : オオツチチョウ スイドウジギョウシヨ

撮影（作成）場所 : 岩手県上閉伊郡大船町 新町

撮影（作成）場所よみ : イワテケンカミヘイケンオオツチチョウ シンチョウ

作成日・撮影日 : 2011年 4月 5日

カテゴリ : 物の破壊

地域 : 町方地区

備考 : 一般公開

『大槌町津波犠牲職員状況調査報告書』の作成中

震災後、町は甚大な被害を出した反省から、平成25年度と28年度の2度にわたり震災対応の検証報告書を公表した。

しかし、御遺族から犠牲となった職員が具体的にどんな状況で亡くなったのかわからないという不満が噴出。

町は説明責任を果たすとともに、近い将来、起こりうる大災害で、町民の命を守るべき職員に二度と同じような人的被害を出さないため、令和2年2月、記録と教訓を後世に伝えようと本報告書の作成を開始した。

本書は津波により犠牲となった全職員(39名)の『3月11日の行動記録』である。

令和3年6月発行予定



ご清聴、ありがとうございました。



岩手県大槌町 北田竹美